

四十間堀

だより

「四十間堀」齋田香住先生書

2019年10月号

敬老会



新元号令和を迎えて初めての敬老会を四十間堀で行いました。今年には百歳を超える上寿三名、白寿一名、米寿三名の総勢七名の方が節目を迎えられました。心より長寿おめでとうございました。

式には、多くのご家族様に参加頂きました。家族様の心温まるメッセジを聞くと利用者様と家族様の歩んで来られた歴史や、これから築いていく時間を大切にしていかなければならないと、職員一同改めて感じました。

職員を代表して新人職員の長澤介護員より感謝の言葉を述べさせて頂きました。言葉の中の「来年も皆様と敬老の日をお祝いしたい。」という気持ちは四十間堀職員全員の気持ちです。

ご利用者の皆様全員に感謝するとともに、皆様のご健康、御多幸を心より願っております。



10月10日～11月9日
行事予定

- 月曜日 音楽サークル
- 水曜日 手芸サークル
- 木曜日 絵手紙サークル
- 金曜日 健康体操教室

- 10月行事
- 11日：外出行事
 - 15日：喫茶
 - 16日：外出行事
 - 17日：誕生会
 - 25日：会席膳
 - 25日：会席膳
 - 28日または29日：お抹茶の会
 - 30日：内中原小学校
ふれあいコンサート

- 11月行事
- 1日：誕生会

会席膳

赤とんぼの姿に秋の訪れを感じる九月二十七日会席膳を行いました。

利用者様に秋を感じて頂きたいと、会場入り口には季節の果物と秋桜、すすきでお出迎えます。また、前日に訪問された附属中学校の生徒と共同で作った「ちぎり絵」を飾らせて頂きました。利用者様が一生懸命作成されました。写真を掲載しますのでご覧ください。

九月は、舞茸天ぷらそば、栗ご飯等、秋の味覚を堪能して頂きました。利用者様から「食欲の秋ですね。いつもより沢山食べました」と笑っておられました。

また、今月は回春苑よりミャンマーの実習生「イカイン」さん「メイトウ」さんが働き始めて一カ月が経ち、日本でも働き始めてくれまして、日本でもまた来てくださいなね。



附属義務教育学校 交流授業

九月二十六日、附属義務教育学校（旧附属中学校）の七年生二十名が交流授業で来られました。事前に利用者に対して行う活動内容を職員に確認し、生徒主体の交流会となりました。

交流では、島根を知ろうクイズやちぎり絵などご利用者に楽しんでもらおうと生徒自ら考えてきた活動となりました。初めは大きな声を出せなかった生徒も多く、職員を介して進行していき、次第に積極的な関わりを持つていくことで、活動の後半では各テーブルからとても大きな笑い声が聞かれていました。

また、車いす体験の時間を通し、相手の立場になって支援を行う大切さを、作業療法士より伝えてもらいました。ある生徒が会の最後に「ま

ずは自分たちが楽しんで活動ができました」と感想を話していましたが、私達職員にとっても、有意義な時間と体験になりました。今後も地域との活動を大切に拓かれます。

